

水道・交通委員会
平成23年9月12日
交 通 局

横浜市中小企業振興基本条例に基づく

平成22年度の取り組み状況について

1 中小企業振興施策の実施状況について 2

【報告書掲載施策】 2 施策／全体 6 3 施策

番号	施 策 名	掲載頁
2 6	お買い物バス	2 (冊子 3 9)
3 5	廃油の横浜市浴場協同組合への優先的売却	4 (冊子 4 2)

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大 について 5

1 中小企業振興施策の実施状況について

(千円)

26

お買い物バス

22決算額	—
21決算額	—

(交通局自動車本部路線計画課)

1 事業・取組の概要

市営バスと、路線沿線にある神奈川区「おおぐち通商店街」が連携し、相互PRを行うとともに、サービスを提供しあうことにより、商店街の活性化と公共交通の利用促進を図ることを目的として平成21年10月1日から実施しています。

具体的には、沿線の市営バスを利用して「おおぐち通商店街」にお買い物に行く際、バス乗車時にリーフレットと「得とくチケット」を受け取ると、商店街において商品の割引等の特典が受けられ、さらに帰りのバス乗車料が無料となるものです。

【具体的な実績・成果等】

- 運行開始以降、平成22年度末までの得とくチケット配布数は延べ584枚

主な指標・実績	22年度	21年度(10月～)
得とくチケット配布数	303枚	281枚

- 商店街のイベント情報のバス・地下鉄車内への掲出や、歳末セールに合わせた「お買い物バス」利用促進イベントの実施などのPRを実施しました。
- 交通局ホームページでのPRや、交通局ホームページからおおぐち通商店街ホームページへのリンクを設定しました。

2 事業・取組の検証

平成22年8月に行ったアンケート調査から、「お買い物バス」の認知度が低いことが分かったため、利用促進のPRイベントなどを行いました。利用者の大幅な増加にはつながりませんでした。

3 平成23年度以降の取組の方向性

- (1) 利用者の増加を図るため、今後は商店街と交通局の相互PRによる連携に重点を移し、商店街の活性化及びバス利用促進の強化を図ってまいります。

交通局	商店街
バス車内で「おおぐち通商店街」の売り出しやイベント等のPR強化	各店舗で交通局の横濱ベイサイドライン、あかいくつ、みなとぶらりチケット、ハマエコカード等のPRなど

- (2) 今年度内におおぐち通商店街以外にもう1か所の商店街との連携を検討してまいります。

お買い物バスについて

1 適用系統<路線図>



2 お買い物バスリーフレット

すてきなプレゼント!

スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ
スタンプ	スタンプ	スタンプ

**30スタンプで
おおぐち通商店街
オリジナルマグカップ**

さらに抽選でWチャンス!

3ヶ月ごとに

- ◇ペアで1組様に
横浜市内遊覧バス
横浜ベイサイドライン1日コースプレゼント
- ◇親子20組様に
市営バス1日乗車券プレゼント

※スタンプ30個集まったら、お名前などをご記入頂き
指定のお店等で(裏面参照)お申し込みください。

お名前 _____
ご住所 _____
電話番号 _____

22年6月10日発行 V01.2

**横浜市営お買い物バスで
おおぐち通商店街へ
買い物へ行こう!**

サービスの流れを紹介します

- ①市営バスご乗車時に「おおぐち通商店街へお買い物に行く」と乗務員にお伝えください。(7・29・31・291系統乗車時のみ)
- ②「得とくチケット」をお渡しし、リーフレット(スタンプ台紙付)をご案内します。
- ③お買い物をされる際、「得とくチケット」をお示しください。(最初のお店で日付の記入及びお店のスタンプをもらってください。)
- ④おおぐち通商店街加盟店でお買い物をするとリーフレットにスタンプがもらえます。また、リーフレットに記載されているお店(裏面)で割引等の特典が受けられます。
- ⑤お帰りの際、「大目通」・「大目商店街」・「大目駅前」停留所からご乗車し、「得とくチケット」を乗務員にお渡ししただくと、無料でご乗車いただけます。
- ⑥スタンプ30個で、おおぐち通商店街特製マグカップがもらえます。さらに、Wチャンスにお申し込みいただくと抽選で横浜ベイサイドライン等のチケットが当たります。
詳しくは、裏面をご覧ください

**おおぐち通商店街
横浜市交通局**

(※縮小しています。)

廃油の横浜市浴場協同組合への優先的売却

(交通局経営企画課)

【事業内容】

中小企業の安価での調達を手助けするとともにリサイクルにより環境に貢献することを目的として、市営バスの営業所から発生するエンジンオイル・ギアオイルなどの廃油を、公衆浴場のボイラー用燃料として横浜市浴場協同組合へ売却しました。

【実績】

(単位:千円)

○数値実績

- ・22年度 38キロリットル 200千円
- ・21年度 42キロリットル 218千円

22	予算額	210
	決算額	200
21決算額		218

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

(1) 平成 22 年度の受注機会増大に向けた取組

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、従来から市内事業者への優先発注を基本方針とし、市内事業者の入札参加機会の確保のため、専門事業者への分離発注やコスト面を考慮した分割発注を進めてきました。

●平成 22 年度の取組

- ・物品購入や修理について、市内中小企業者に優先して発注をするよう、局内に周知徹底しました。
- ・設計・測量委託の案件で業務の専門性が比較的低い案件の指名競争入札においては、市内中小企業者に限定して指名をするように努めました。

●平成 22 年度の契約状況

- ・市内中小企業者への委託業務の発注率（金額ベース）は 37.3%となり、21 年度（67.7%）に比べて下がりました。

→【要 因】

22 年度に、市内中小企業者の参入しにくい当局特有の専門的で特殊性の高い案件の入札が増加したことが主因と考えられます。当該案件では、市外または準市内の業者が落札する傾向が強い状況でした。

→【専門的で特殊性の高い案件の例】

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ・高速鉄道 1・3 号線レール削正委託 | (契約金額 25,620 千円・市外) |
| ・市営地下鉄構造物検査委託 | (契約金額 21,525 千円・準市内) |
| ・片倉・下永谷山岳ずい道調査・設計委託 | (契約金額 9,240 千円・準市内) |

(2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

- ・物品購入や修理について、市内中小企業者に優先して発注をするよう、引き続き局内に周知徹底します。【22 年度から継続】
- ・設計・測量委託を中心に、業務の専門性が比較的低い案件の指名競争入札においては、市内中小企業者に限定して指名することに努め、引き続き市内中小企業者の受注機会の増大につなげます。【22 年度から継続】
- ・ブルーライン駅構内照明の LED 蛍光管への交換を、適正なコストでの調達に留意しつつ市内中小企業者の受注機会が増大するよう分割発注します。【23 年度新規】
- ・委託案件の発注を中心に、契約の適正な履行の確保やコンプライアンス等に留意しつつ、分離発注等を拡大することを契約担当課が発注担当課に積極的に働きかけ、市内中小企業者の受注機会の増大を図ります。【23 年度新規】

市内中小企業者への発注状況（交通局契約分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計			
	市内中小企業契約実績						件数	金額	件数	金額	
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減					
平成22年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	41,629	2	3,759
	物品	1,452	57.1	▲2.5	105,492	72.8	13.2	2,544	144,824	403	1,297,316
	委託	64	76.2	▲9.7	54,954	37.3	▲30.4	84	147,278	162	4,002,069
	合計	1,516	57.7	▲2.7	160,446	48.1	▲1.0	2,629	333,731	567	5,303,144
平成21年度	工事	0	0.0	—	0	0.0	—	2	96,285	0	0
	物品	1,523	59.6	—	160,461	59.6	—	2,554	269,369	270	1,252,238
	委託	67	85.9	—	68,840	67.7	—	78	101,701	194	4,318,504
	合計	1,590	60.4	—	229,301	49.1	—	2,634	467,355	464	5,570,742

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない単独随意契約及び中小企業者の参入の余地が少なく、入札参加者を市内事業者に限定できない大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたもの。

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況（財政局契約部契約分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計			
	市内中小企業契約実績						件数	金額	件数	金額	
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減					
平成22年度	工事	41	71.9	▲0.8	464,435	48.6	11.2	57	956,418	6	49,823
	物品	115	85.2	1.1	173,671	45.2	▲3.8	135	384,622	90	2,638,195
	委託	26	89.7	6.4	123,815	87.8	80	29	140,946	26	729,676
	合計	182	82.4	0.7	761,921	51.4	27.9	221	1,481,986	122	3,417,694
平成21年度	工事	32	72.7	—	856,049	37.4	—	44	2,287,820	18	143,766
	物品	116	84.1	—	179,561	49.0	—	138	366,680	93	1,922,854
	委託	30	83.3	—	205,177	7.8	—	36	2,623,599	47	1,616,255
	合計	178	81.7	—	1,240,787	23.5	—	218	5,278,099	158	3,682,875

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない単独随意契約及び中小企業者の参入の余地が少なく、入札参加者を市内事業者に限定できない大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたもの。